



金魚と文鳥だらけ 弥富クロスワード



1	え	ど	に	2	し	3	き		4	ぶ	ん	5	ち	や	ん		
	ん			7	る	び	ー					8	い③	と			
9	ど	10	ま		ば					11	い④			12	み	13	え
14	う	す	た	ー			15	り⑪			と⑩						ら
	ま					16	つ	ゆ		17	み	つ	18	お			
19	め	ら	に	ん			21	う	22	わ②	み		23	び	く		
			ぼ				24	き	ら	ず				れ			
25	と		26	し	27	な⑦	も	ん				28	も		29	ぺ	
30	さ	31	さ⑤			み			32	あ	33	か⑥	り			れ	
34	き	ま	35	ま			36	み	か①	ん			37	く	つ		
	ん		38	つ	ぼ	す				39	こ⑨	め	つ	と⑧			

①～⑩の文字を順番に読むと、出てくる答えは…

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
か	わ	い	い	さ	か	な	と	こ	と	り



わからない
問題があるよ
どうしよう？



弥富市公式キャラクター
金魚のきんちゃん

むずかしい問題は
本やインターネットで
調べてみてね！



「いずみ」に入る資料館の
ぶんちゃん（ひな時代）

受付に見せると、プチプレゼントがもらえます！

タテのカギ

- 文鳥が好きな豆苗（とうみょう）は、一般的にこの種類のマメの芽。
- 文鳥の一品種で背中がグレーや銀色っぽい色のものは「〇〇〇〇文鳥」
- 文鳥が好きな穀物の一つ。「桃太郎」にはこれで作っただんごが登場。
- 社会や組織の中での位。「〇〇や名誉よりも大切なもの」「文鳥主任はヒラの職員より〇〇が高い」
- このパズルを作った市の名前。落ち着いたら遊びに来てね！
- 豆まきに使う木の入れ物。弥富市広報大使の深堀隆介さんはこれに樹脂を流し込み金魚を描く。
- 金魚のえさになる小さなみみず。別名「イトメ」。
- 人と文鳥は肺呼吸、金魚は〇〇呼吸。
- 沖縄（琉球）から来たといわれる金魚の種類。丸っこくてよく見かける。
- 金魚の体の一番後ろにあるひれ。これがないとうまく泳げない。
- カタクチイワシを干したものの。出汁（だし）を取るのによく使うが文鳥の好物でもある。
- 文鳥のひなを育てる「いずみ（ふご）」の材料。細かく切り、出荷するひなの保温にも使った。
- 高知県原産の金魚の高級品種。これをモデルにしたポケモンもいる。
- 文鳥の野生種は〇〇文鳥またはノーマル文鳥といわれる。
- 木が二つで「林」、三つでこれになる。弥富市には源義朝ゆかりの史跡「柴ヶ〇〇」がある。
- 人工的に作られたつづ状の金魚のえさ。昔はえさを鍋で炊いたが、今はほとんどの養殖業者がこれを使う。
- 名前の後に付けて呼ぶ敬語。文鳥は気が強く「文鳥〇〇と私」という漫画もある。
- ワキンの小さなものは「小〇〇」と呼ばれ、金魚すくいによくいる。
- 金魚の競りで金魚を入れる入れ物。木の枠にアミが貼ってある。
- 竹・梅とともにめでたいとされる木。市内の「おみよし〇〇」のふもとに山口誓子の金魚の句碑がある。



ヨコのカギ

- 東京でできた金魚の品種。三色のまだら模様で、背びれがなく丸っこい体をしている。
- 弥富市の資料館で「文鳥職員」として働いている白文鳥の名前。特技はおみくじを引くこと！
- 金魚の出荷がさかんな7月の誕生石で、赤く美しい宝石。
- 「私とあなたは運命の赤い〇〇で結ばれている。」弥富市は「恋のまち」としてPRしています♡
- 床が土でできた玄関のこと。昔の弥富の家の玄関はほとんどがこれだった。
- 弥富市が隣接する県、〇〇県桑名市では金魚まつりが行われている。
- コロッケに合う〇〇〇〇ソースはイギリスの同名の都市が発祥。金魚の最年長記録は同国の43歳とされる。
- 6月ごろの雨がよく降る時期のこと。水温が安定しないので金魚も体調を崩しやすい。
- 金魚の尾の種類で、先端が三つに分かれているタイプ。「〇〇〇のワキン」など。
- 白文鳥の羽はこの色素が欠落しているため白い。人間が日焼けで肌が黒くなるのもこの色素が作られるから。
- 上から金魚の姿を楽しむ、伝統的な金魚の見方の名前。
- 竹で編んだ魚を入れる道具の総称で、「ごんぎつね」にも登場する。金魚養殖でも使われた？
- おからの別名。愛知県には「〇〇〇揚げ」というスナックもある。大豆は金魚や文鳥にとっても良い栄養。
- 文鳥の一品種で濃い茶色のもの。甘くてスパイシーな味がしそう。
- 弥富で獅子舞を舞う時に飾られる植物。七夕の日にはこれに飾りをつけて川に流す。
- ひなまつりで「〇〇〇をつけましょ、ぼんぼりに」と歌われる。3月3日は「金魚の日」とも。
- 気の向くまま。「金魚は水槽の中で自由〇〇〇に過ごしている」「この文鳥は勝手〇〇〇な性格だなあ」
- 文鳥が食べてもいいくだもの。人間は冬にこたつで食べることが多い。
- スニーカー、ハイヒールなどの種類がある。資料館の「文鳥職員」はお客さんのこれに乗るのが大好き。
- 文鳥の産卵の時に使う巣の一種で、ツボのような形をしている。
- 金魚の一品種で、尾が彗星（すいせい）のように長いことから名前がついた。

